

第2回中学校 道徳教育推進 リーダー養成研修

平成27年11月27日（金）

県立教育研究所 分館講座室A



本日の説明内容

- ▶ 1. 道徳科の目標
- ▶ 2. 道徳科の指導の基本方針
- ▶ 3. 道徳科の特質を生かした学習指導

1. 道徳科の目標

道徳科の目標

道徳科が
目指すもの

計画的、
発展的な
指導！

道徳科

補充
深化
統合

道徳教育が求
めるもの

1. 道徳科の目標

道徳的諸価値について理解する

道徳的価値 = よりよく生きていくために必要とされるもの
人間としての在り方や生き方の礎となるもの

価値理解

他者理解

人間理解

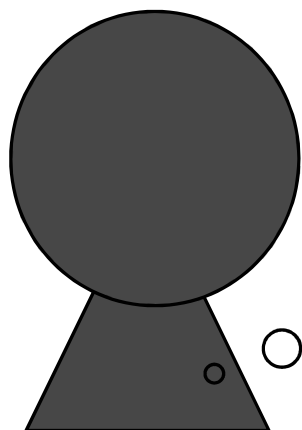
普段の生活において、
そんなことは分かっている。けど.....

1. 道徳科の目標

自己を見つめる

これまでの自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせて、考えを深めること

道徳的価値の理解を基に、
内省することが求められる。



自分は、今までどう
だったんだろうか。

1. 道徳科の目標

物事を広い視野から 多面的・多角的に考える

物事を一面的にとらえるのではなく、様々な視点から考えられるように

本当の
友情とは.....

互いに思い
やれること

互いに信頼
できること

道徳的価値

一人ではなく、他者と対話し協働しながら

1. 道徳科の目標

人間としての生き方についての考えを深める

人間についての
深い理解

自己を深く
見つめること

自分自身の生き方について
の自覚が生まれてくる。

自分は、今までどうだったん
だろうか。
これからは、こんなふうに生
きていきたい。
こんなすてきな考えを大切に
していきたい。

1. 道徳科の目標

道徳的な判断力、心情、 実践意欲と態度を育てる

道徳性：人間としてよりよく生きようとする人格的特性

道徳的判断力

道徳的心情

道徳的実践意欲と態度

2. 道徳科の指導の基本方針

**道徳科の特質を
理解する**

**内面的資質
としての道徳性を
養っていく時間**

生徒の内面的な自覚を促す指導方法を工夫する

信頼関係や温かい人間関係を基盤に置く

生徒の発達や個に応じた指導方法を工夫する

問題解決的な学習、体験的な活動など多様な指導方法の工夫をする

道徳教育推進教師を中心とした指導体制の充実

3. 道徳科の特質を生かした学習指導の展開

道徳科の学習指導案の内容

- 【主題名】
- 【ねらい】
- 【教材】
- 【主題設定の理由】
- 【学習指導過程】
- 【その他】

3. 道徳科の特質を生かした学習指導の展開

学習指導案作成の手順

◇ねらいの検討

内容項目を確認して、指導の内容や意図を明らかに！

◇指導の重点を明確にする

生徒の実態や各教科との関連は？

◇教材の吟味

考えさせたい道徳的価値がどのように含まれているのか？

◇学習指導過程の構想

生徒は、その発問でどのようなことを発言するのだろうか？

3. 道徳科の特質を生かした学習指導の展開

導入の工夫

問題意識や興味・関心をもてるように！

展開の工夫

生徒は、どのようなことを語り合い、考えを深めていくのだろうか？

生徒の心が温まるような授業の終わりを！

終末の工夫

